

女性会かべ新聞 Vol.119

女性が元気！ 地域が元気!!

令和元年8月1日発行
発行／総合企画室
ふれあい広報課



加西連絡協議会 蕎麦打ち教室が 新しく開講しました



加西連絡協議会は7月3日、蕎麦打ち教室を開きました。今年から新しく開講したこの教室では、永沢寺そば打ち愛好会の藤井正さんを講師に招き、そばの知識や技術を学んでいきます。2回目となるこの日は会員6名が参加し、水まわし・こねのぼしなど全ての行程を体験。生地作りに悪戦苦闘しながらも、会員同士で協力してそば作りに取り組みました。

小野連絡協議会 着物をリメイクした洋服作り

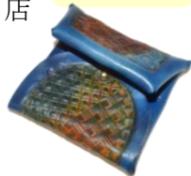


小野連絡協議会は7月16日、小野中央支店で着物リフォームの一日体験教室を開きました。この日は会員14名が参加し、チュニックの作製に挑戦しました。着物リフォームA教室のメンバーが講師となり、参加者をサポート。参加者は、体型にあわせて製図を作った後、製図にそって着物を切ったり縫ったりして洋服を作りました。参加者は「1日で洋服が作れると思わなかった。上品でオシャレな洋服ができてうれしい」と笑顔で話しました。

小野連絡協議会 レザーのコインケース作り

小野連絡協議会は7月11日に、小野中央支店で一日体験のレザークラフト教室を開きました。会員7名が参加しました。

教室では、講師の本岡千鶴さんによる指導のもと革のコインケース作りにチャレンジ。会員は、革に刻印を打ちつけたり染料を使って色付けたりして真剣な表情で作業を進めました。



女性会本部活動 親睦旅行 会員同士が交流



J A兵庫みらい女性会は7月18日、親睦旅行をおこないました。同会員や地域の女性ら85名が参加しました。

この日は、大阪新阪急ホテルのグルメバイキングで昼食を楽しんだ後、よしもと西梅田劇場で吉本新喜劇を観劇。会員同士で会話を楽しんだり人気タレントの漫才やパフォーマンスにお腹を抱えて笑ったりして、親睦を深めました。

参加した会員は「おいしい料理を食べながら、仲間との交流を図れてよかった」と話しました。

女性会をホームページでご紹介!

▶最新情報はホームページで配信中。右記のQRコードを読み取ってアクセスしよう!



地域の食材をいただきます

女性会では、食農教育活動の一環として、旬の食材や特産品など身近にあるものを使って料理を作り、地産地消に取り組んでいます。今回は、三木市を代表する酒造好適米「山田錦」を使ったお菓子をご紹介します!

山田錦の米粉、酒粕、干し野菜果物のミニケーキ



- 【材料(4人分)】
- 酒粕・・・60g
 - 無塩バター・・・65g
 - サツマイモ・・・100g
 - シロップ・・・適量
 - 干したリンゴ・・・1/2個
 - グラニュー糖・・・35g
 - 卵・・・1個
 - 山田錦の米粉・・・65g
 - ベーキングパウダー・・・2g

- 【下準備】
1. 酒粕は小さくちぎっておく。
 2. 無塩バターはやわらかくしておく。
 3. サツマイモは茹でて干し、甘みが落ちているところはシロップにつけて干す。
 4. リンゴは、蜜が浮いてくるまで干す。
 5. サツマイモとリンゴを食べやすい大きさに切る。
- 【作り方】
- ①バターにグラニュー糖を加えてよく混ぜて、卵を加えてさらに混ぜる。
 - ②酒粕を①に入れて、米粉とベーキングパウダーをふるって加える。
 - ③よく混ぜたら型に流し込み、サツマイモとセミドライリンゴを入れて、180℃で20～25分焼き上げる。

三木連絡協議会

お菓子作り教室

「しっとりとした食感と酒粕の風味、リンゴなどの甘みが凝縮したケーキです。身近なもので簡単にできるので、お茶菓子にピッタリですよ」



私たちの「家の光」活用術



【活用記事】
2019年
6月号

J A家の光手芸教室
『コットンパールネックレス』



三木連絡協議会は7月24日、志染支店近くの女性会ルームで、手芸体験教室を開きました。同会員や地域の女性ら14名が参加しました。

この日は、「家の光」の記事を活用し、コットンパールネックレスと押し花を使ったフラワーボールペン作りに挑戦。参加者は、細かい作業に苦戦しながらも、個性溢れる素敵な作品を作りあげました。

体験コメント

おしゃれで美しいパールネックレスが短時間で作れて満足です。細かい作業もありましたが、みんなで協力しながら楽しく作れました。



※家の光協会「第15回ザ・地産地消 家の光料理コンテスト」入賞作品です。家の光協会「家の光公募サイト」でレシピを紹介しています。